



# 2024年度 決算補足説明資料

2025年4月30日

南海電気鉄道株式会社（東証プライム市場 9044 <https://www.nankai.co.jp/>）

# 目次

I .	2024年度 決算概要 .....	P. 2
1 .	業績ハイライト .....	P. 3
2 .	セグメント別の状況 .....	P. 5
3 .	営業外・特別損益の状況 .....	P. 16
4 .	資産、負債及び純資産の状況 .....	P. 17
5 .	キャッシュ・フローの状況 .....	P. 18
6 .	投資額・E B I T D A（セグメント別） .....	P. 19
II .	2025年度 業績予想 .....	P. 20
1 .	業績ハイライト .....	P. 21
2 .	セグメント別の状況 .....	P. 22
3 .	投資額・E B I T D A（セグメント別） .....	P. 30

# I . 2024年度 決算概要

---

# 1. 業績ハイライト①

(単位：百万円)

	2024年度 実績 (A)	2023年度 実績 (B)	対2023年度実績		2024年度 予想 (2024年10月公表) (C)	対2024年度予想	
			増減額 (A-B)	増減率		増減額 (A-C)	増減率
営 業 収 益	<b>260,787</b>	241,594	19,192	7.9%	262,400	△ 1,612	△ 0.6%
営 業 利 益	<b>34,655</b>	30,820	3,834	12.4%	32,700	1,955	6.0%
営 業 外 収 益	<b>4,821</b>	2,461	2,359	95.8%			
営 業 外 費 用	<b>3,903</b>	3,970	△ 66	△ 1.7%			
経 常 利 益	<b>35,572</b>	29,312	6,260	21.4%	33,000	2,572	7.8%
特 別 利 益	<b>10,744</b>	8,236	2,507	30.4%			
特 別 損 失	<b>12,080</b>	3,755	8,324	221.6%			
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	<b>22,496</b>	23,926	△ 1,429	△ 6.0%	21,200	1,296	6.1%

＜主な増減理由：対2023年度実績＞【営業収益、経常利益は過去最高】

- ・前期のリート投資法人への物件販売収入の反動減があったものの、運輸業における輸送人員の増加や2023年10月に実施した鉄道線の運賃改定効果、建設業における完成工事高の増加等により増収増益
- ・営業増益に加え、特定目的会社からの配当金受領もあり経常増益
- ・リート投資法人への固定資産売却益の反動減等により最終減益となったものの、経常増益の寄与により減益幅は縮小

＜主な増減理由：対2024年10月公表予想＞

- ・ビル管理メンテナンス業で減収となったものの、鉄道事業やバス事業において輸送人員が増加したこと等により増益

## 1. 業績ハイライト②

(単位：百万円)

	2024年度 実績 (A)	2023年度 実績 (B)	対2023年度実績		2024年度 予想 (2024年10月公表) (C)	対2024年度予想	
			増減額 (A-B)	増減率		増減額 (A-C)	増減率
投資額 <sup>※1</sup>	47,241	25,787	21,454	83.2%	61,100	△ 13,858	△ 22.7%
減価償却費	28,240	27,477	762	2.8%	28,400	△ 159	△ 0.6%
E B I T D A <sup>※2</sup>	66,692	59,490	7,201	12.1%	64,800	1,892	2.9%
有利子負債残高	432,950	430,979	1,970	0.5%	442,800	△ 9,849	△ 2.2%
純有利子負債残高	390,101	387,693	2,408	0.6%	408,500	△ 18,398	△ 4.5%
有利子負債残高／ E B I T D A <sup>※2</sup> 倍率	6.5倍	7.2倍	△ 0.7pt	－	6.8倍	△ 0.3pt	－
純有利子負債残高／ E B I T D A <sup>※2</sup> 倍率	5.8倍	6.5倍	△ 0.7pt	－	6.3倍	△ 0.5pt	－

<主な増減理由：対2023年度実績>

投資額 通天閣観光他株式取得、収益用不動産の取得やANAスカイコネクトなんば建設等による増加

<主な増減理由：対2024年10月公表予想>

投資額 収益不動産取得の一部期ズレなどもあり減少

※1 2024年度予想以降はM&Aや出資等を含む

※2 営業利益＋受取配当金＋減価償却費

## 2. セグメントの構成状況 (2025年3月末現在)

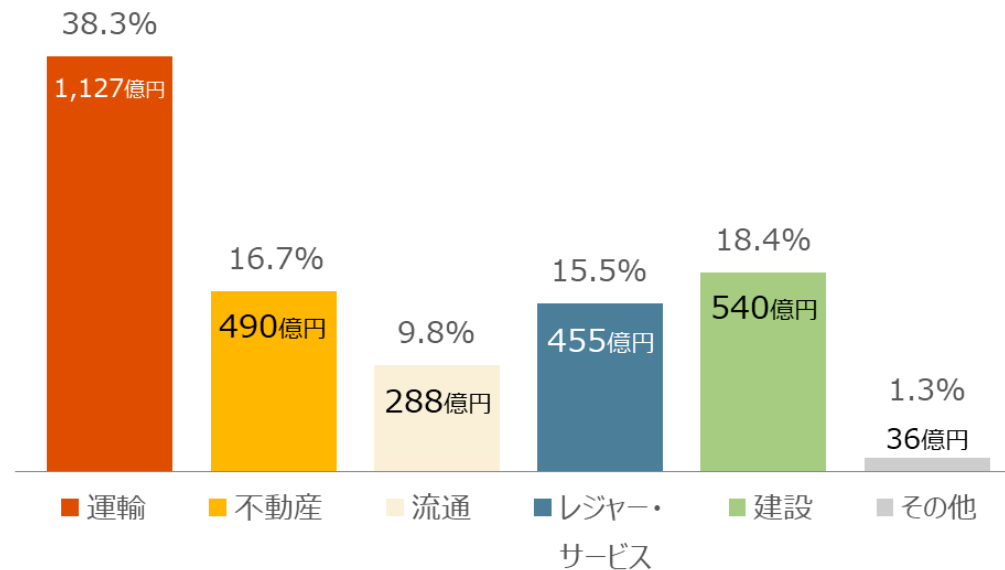
### 【連結子会社54社・非連結子会社17社・持分法非適用関連会社6社】

増減 (対2024年3月末) 連結子会社の増加 2社 : (株式取得) 明光バス株式会社、通天閣観光株式会社  
非連結子会社の増加 2社 : (新規設立) NANKAI NEXT Ventures株式会社、南海電気鉄道分割準備株式会社  
非連結子会社の減少 2社 : (会社清算) 株式会社Every Buddy  
(株式譲渡) 株式会社EMOSHARE

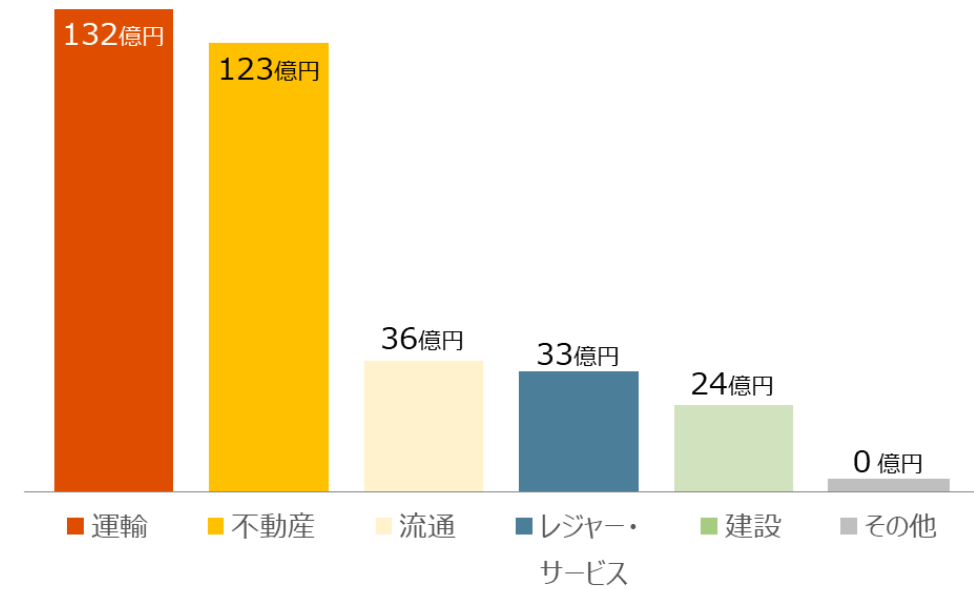


※ 当社は運輸業、不動産業、流通業、レジャー・サービス業に、泉北高速鉄道株式会社は運輸業と不動産業に重複して含まれております。

### 【セグメント別営業収益】



### 【セグメント別営業利益】

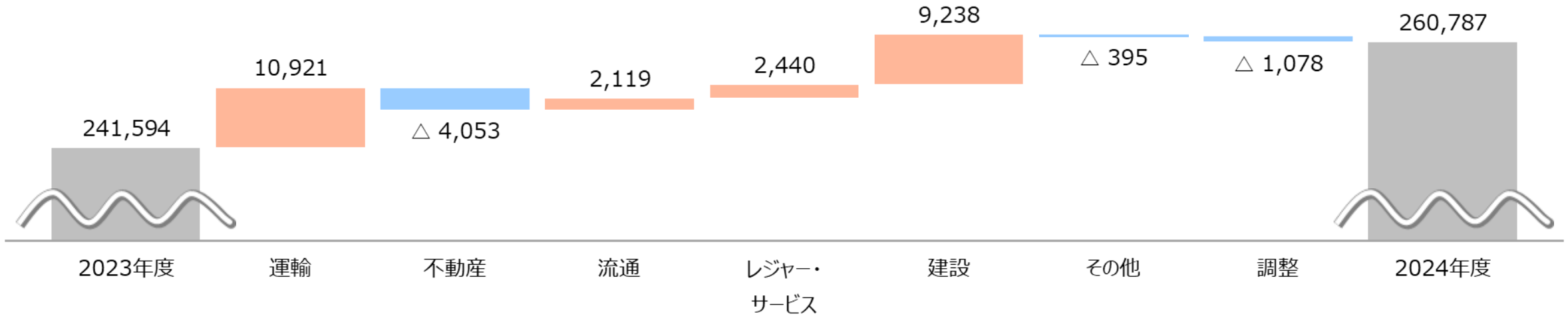


※ 構成比：セグメント間取引を含む営業収益に対する比率

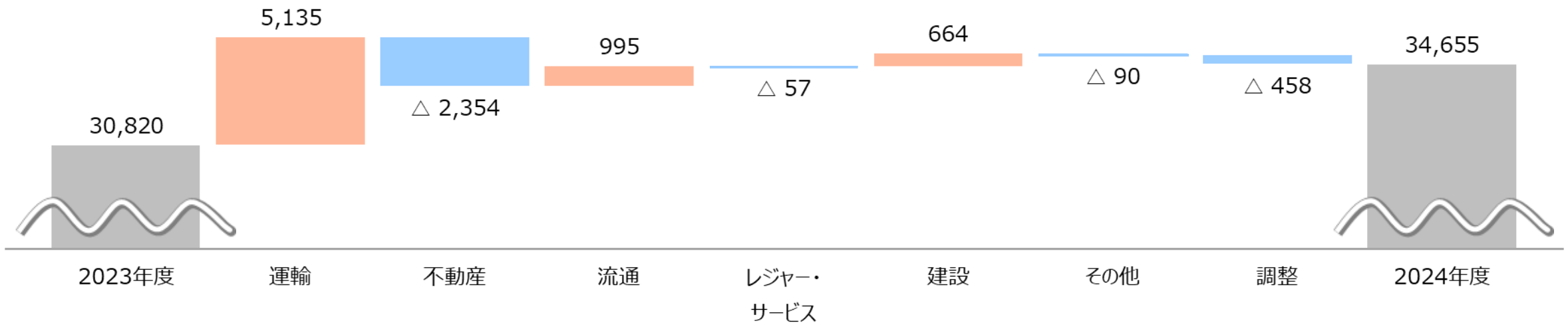
## 2. セグメント別営業収益・営業利益（対2023年度実績）

### ① 営業収益の増減額（対2023年度実績）

（単位：百万円）



### ② 営業利益の増減額（対2023年度実績）



## 2. セグメント別営業収益・営業利益（対2023年度実績）

（単位：百万円）

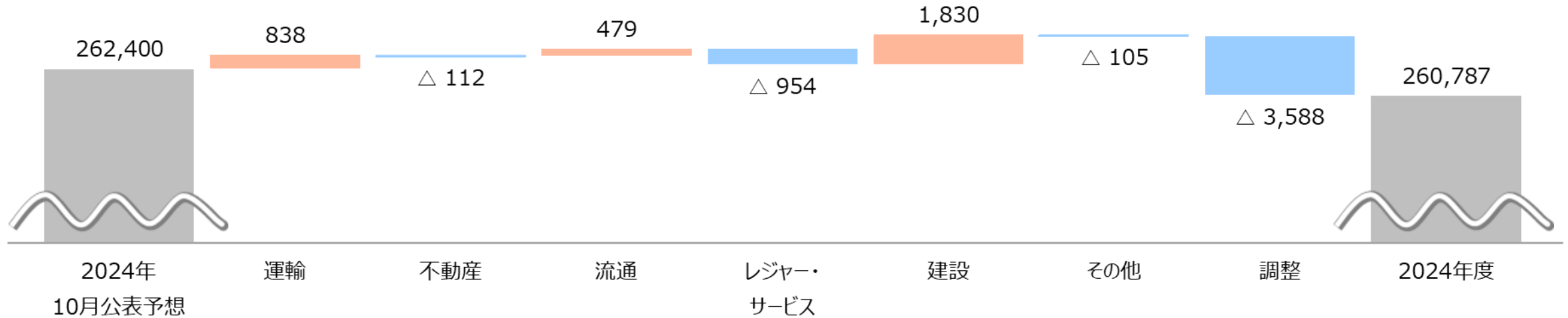
	営 業 収 益				営 業 利 益			
	2024年度 実績	2023年度 実績	増減額	増減率	2024年度 実績	2023年度 実績	増減額	増減率
運 輸 業	<b>112,738</b>	101,817	10,921	10.7%	<b>13,261</b>	8,126	5,135	63.2%
不 動 産 業	<b>49,087</b>	53,140	△ 4,053	△ 7.6%	<b>12,365</b>	14,720	△ 2,354	△ 16.0%
流 通 業	<b>28,879</b>	26,760	2,119	7.9%	<b>3,657</b>	2,661	995	37.4%
レジャー・ サービス業	<b>45,545</b>	43,104	2,440	5.7%	<b>3,344</b>	3,402	△ 57	△ 1.7%
建 設 業	<b>54,030</b>	44,792	9,238	20.6%	<b>2,459</b>	1,794	664	37.1%
その他の事業	<b>3,694</b>	4,089	△ 395	△ 9.7%	<b>88</b>	179	△ 90	△ 50.5%
調 整 額	△ <b>33,188</b>	△ 32,109	—	—	△ <b>521</b>	△ 62	—	—
合 計	<b>260,787</b>	241,594	19,192	7.9%	<b>34,655</b>	30,820	3,834	12.4%



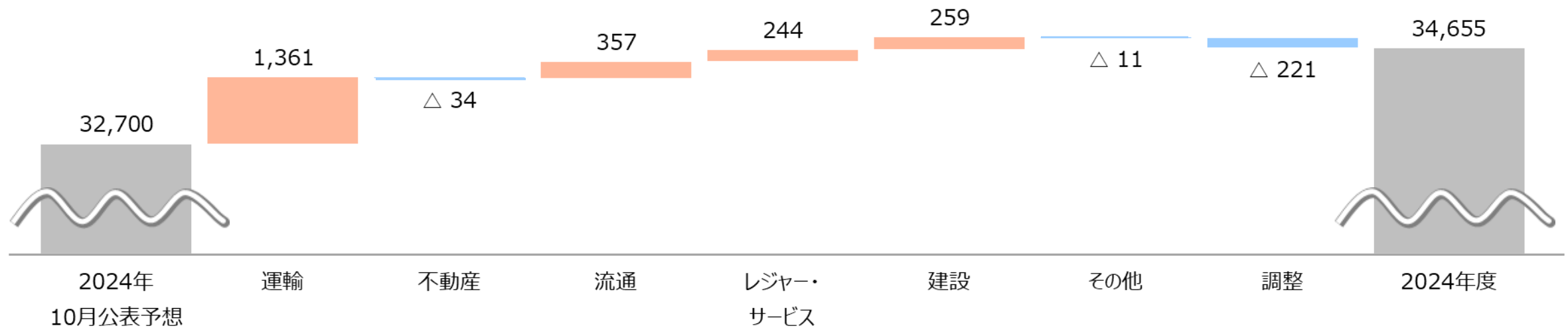
## 2. セグメント別営業収益・営業利益 (対2024年10月公表予想)

### ① 営業収益の増減額 (対2024年10月公表予想)

(単位：百万円)



### ② 営業利益の増減額 (対2024年10月公表予想)



## 2. セグメント別営業収益・営業利益 (対2024年10月公表予想)

(単位：百万円)

	営 業 収 益				営 業 利 益			
	2024年度 実績	2024年度 予想 (2024年10月公表)	増減額	増減率	2024年度 実績	2024年度 予想 (2024年10月公表)	増減額	増減率
運 輸 業	<b>112,738</b>	111,900	838	0.7%	<b>13,261</b>	11,900	1,361	11.4%
不 動 産 業	<b>49,087</b>	49,200	△ 112	△ 0.2%	<b>12,365</b>	12,400	△ 34	△ 0.3%
流 通 業	<b>28,879</b>	28,400	479	1.7%	<b>3,657</b>	3,300	357	10.8%
レジャー・ サービス業	<b>45,545</b>	46,500	△ 954	△ 2.1%	<b>3,344</b>	3,100	244	7.9%
建 設 業	<b>54,030</b>	52,200	1,830	3.5%	<b>2,459</b>	2,200	259	11.8%
その他の事業	<b>3,694</b>	3,800	△ 105	△ 2.8%	<b>88</b>	100	△ 11	△ 11.2%
調 整 額	△ <b>33,188</b>	△ 29,600	—	—	△ <b>521</b>	△ 300	—	—
合 計	<b>260,787</b>	262,400	△ 1,612	△ 0.6%	<b>34,655</b>	32,700	1,955	6.0%

## 2. セグメント情報（運輸業）

（単位：百万円）

運輸業		2024年度 実績	2023年度 実績	増減額	増減率
営業収益		112,738	101,817	10,921	10.7%
主 な 内 訳	鉄道事業	72,462	65,640	6,821	10.4%
	バス事業	25,612	23,844	1,767	7.4%
	その他の運輸業	21,892	19,546	2,345	12.0%
	調整額（セグメント内）	△ 7,228	△ 7,215	—	—
営業利益		13,261	8,126	5,135	63.2%
主 な 内 訳	鉄道事業	10,400	6,530	3,869	59.2%
	バス事業	3,371	2,015	1,356	67.3%

＜主な増減理由＞

- ・鉄道事業及びバス事業の輸送人員が好調に推移したことに加え、運賃改定の効果等もあり増収増益

## 2. 鉄道旅客収入及び輸送人員表（個別）

（単位：百万円・千人）

全 線			2024年度 実績	2023年度 実績	増減	増減率
旅客 収 入	定 期 外		39,685	35,140	4,544	12.9%
	定	期	22,115	20,415	1,700	8.3%
	合	計	61,800	55,556	6,244	11.2%
輸 送 人 員	定 期 外		96,623	91,160	5,463	6.0%
	定	期	126,411	126,174	237	0.2%
	合	計	223,034	217,334	5,700	2.6%

空港線			2024年度 実績	2023年度 実績	増減	増減率
旅客 収 入	定 期 外		12,308	9,696	2,611	26.9%
	定	期	1,545	1,285	260	20.3%
	合	計	13,853	10,982	2,871	26.1%
輸 送 人 員	定 期 外		14,264	11,555	2,709	23.4%
	定	期	4,771	4,170	601	14.4%
	合	計	19,035	15,725	3,310	21.0%

## 2. セグメント情報（不動産業）

（単位：百万円）

不動産業	2024年度 実績	2023年度 実績	増減額	増減率
営業収益	<b>49,087</b>	53,140	△ 4,053	△ 7.6%
不動産賃貸業	<b>35,116</b>	34,710	406	1.2%
不動産販売業	<b>14,151</b>	18,923	△ 4,771	△ 25.2%
調整額（セグメント内）	△ 180	△ 492	—	—
営業利益	<b>12,365</b>	14,720	△ 2,354	△ 16.0%
主な内訳				
不動産賃貸業	<b>11,976</b>	11,600	376	3.2%
不動産販売業	<b>387</b>	3,285	△ 2,897	△ 88.2%

<主な増減理由>

- ・不動産賃貸業は、ホテル賃貸料収入の増加等により増収増益
- ・不動産販売業は、マンション販売が増加したものの、リート投資法人への物件販売収入(約84億円)の反動減等により減収減益

## 2. セグメント情報（流通業）

（単位：百万円）

流通業	2024年度 実績	2023年度 実績	増減額	増減率
営業収益	<b>28,879</b>	26,760	2,119	7.9%
ショッピングセンターの経営	<b>15,591</b>	14,649	941	6.4%
駅ビジネス事業	<b>14,871</b>	13,681	1,190	8.7%
その他の流通業	<b>219</b>	217	1	0.8%
調整額（セグメント内）	△ <b>1,802</b>	△ 1,788	—	—
営業利益	<b>3,657</b>	2,661	995	37.4%
主な内訳				
ショッピングセンターの経営	<b>1,977</b>	1,214	763	62.9%
駅ビジネス事業	<b>1,740</b>	1,501	238	15.9%

＜主な増減理由＞

- ・ショッピングセンターの経営は、好調な売上により賃貸料収入が増加したこと等により増収増益
- ・駅ビジネス事業は、コンビニエンスストアの売上が好調に推移したこと等により増収増益

## 2. セグメント情報（レジャー・サービス業）

（単位：百万円）

レジャー・サービス業		2024年度 実績	2023年度 実績	増減額	増減率
営業収益		45,545	43,104	2,440	5.7%
	ビル管理メンテナンス業	26,903	25,776	1,126	4.4%
	その他のレジャー・サービス業	20,654	19,439	1,215	6.3%
	調整額（セグメント内）	△ 2,012	△ 2,111	—	—
営業利益		3,344	3,402	△ 57	△ 1.7%
主な 内訳	ビル管理メンテナンス業	1,038	1,159	△ 120	△ 10.4%

### ＜主な増減理由＞

- ・ビル管理メンテナンス業は、ビルメンテナンス収入の増加等による増収の一方、売上原価や人件費の増加等により減益
- ・その他のレジャー・サービス業は、旅行需要の回復や2024年12月に子会社化した通天閣観光も寄与し増収増益

## 2. セグメント情報（建設業 / その他の事業）

（単位：百万円）

建設業	2024年度 実績	2023年度 実績	増減額	増減率
営業収益	<b>54,030</b>	44,792	9,238	20.6%
建設業	<b>54,045</b>	44,808	9,237	20.6%
調整額（セグメント内）	△ 14	△ 15	—	—
営業利益	<b>2,459</b>	1,794	664	37.1%

＜主な増減理由＞ 大阪・関西万博関連工事を含む完成工事高の増加や、利益率の向上等により増収増益

（単位：百万円）

その他の事業	2024年度 実績	2023年度 実績	増減額	増減率
営業収益	<b>3,694</b>	4,089	△ 395	△ 9.7%
その他の事業	<b>3,719</b>	4,130	△ 410	△ 9.9%
調整額（セグメント内）	△ 25	△ 41	—	—
営業利益	<b>88</b>	179	△ 90	△ 50.5%

＜主な増減理由＞ システム収入の減少等により減収減益



### 3. 営業外・特別損益の状況

(単位：百万円)

	2024年度 実績	2023年度 実績	増減額	摘要
営業外収益	4,821	2,461	2,359	
受取利息	32	26	5	
受取配当金	3,796	1,192	2,603	当期：特定目的会社からの配当金 他
雑収入	992	1,242	△ 250	
営業外費用	3,903	3,970	△ 66	
支払利息	3,232	3,300	△ 68	
雑支出	671	669	2	
特別利益	10,744	8,236	2,507	
工事負担金等受入額	9,548	800	8,748	当期：高石市内連続立体交差化工事 他
固定資産売却益	68	7,274	△ 7,205	前期：リート投資法人への物件売却 他
その他	1,126	162	964	
特別損失	12,080	3,755	8,324	
工事負担金等圧縮額	9,541	779	8,762	当期：高石市内連続立体交差化工事 他
固定資産除却損	1,489	347	1,141	
圧縮未決算特別勘定繰入額	—	1,813	△ 1,813	
その他	1,049	815	233	

## 4. 資産、負債及び純資産の状況

(単位：百万円)

		2024年度末	2023年度末	増減額	主な増減理由												
	流動資産	120,200	105,354	14,845	●流動資産 ・受取手形、売掛金及び契約資産の増加 +126億円 ・商品及び製品の増加 +22億円												
	固定資産	856,677	845,296	11,381	●固定資産 ・投資有価証券の増加 +65億円 ・無形固定資産の増加 +34億円												
資 産 合 計		976,877	950,650	26,227	●負債 【有利子負債残高】 <div><div>(単位：億円)</div><table><tr><td></td><td>2024年度末</td><td>2023年度末</td><td>増減額</td></tr><tr><td>有利子負債</td><td>4,329</td><td>4,309</td><td>19</td></tr><tr><td>純有利子負債</td><td>3,901</td><td>3,876</td><td>24</td></tr></table></div>		2024年度末	2023年度末	増減額	有利子負債	4,329	4,309	19	純有利子負債	3,901	3,876	24
	2024年度末	2023年度末	増減額														
有利子負債	4,329	4,309	19														
純有利子負債	3,901	3,876	24														
負 債 合 計		648,652	643,548	5,103	・支払手形及び買掛金の増加 +62億円 ・未払法人税等の減少 △25億円												
純 資 産		328,225	307,102	21,123	●純資産 ・親会社株主に帰属する当期純利益 +224億円 ・非支配株主持分の増加 +24億円 ・剰余金の配当 △59億円												
負債純資産合計		976,877	950,650	26,227													

## 5. キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	2024年度 実績	2023年度 実績	増減額	主な増減理由
営業活動による キャッシュ・フロー	<b>43,813</b>	62,223	△ 18,410	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 営業活動によるキャッシュ・フロー <ul style="list-style-type: none"> <li>・売上債権の増減額 △101億円</li> <li>・棚卸資産の増減額 △78億円</li> </ul> </li> </ul>
投資活動による キャッシュ・フロー	△ <b>39,299</b>	△ 10,528	△ 28,771	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 投資活動によるキャッシュ・フロー <ul style="list-style-type: none"> <li>・固定資産の売却による収入 △133億円</li> <li>・固定資産の取得による支出 △59億円</li> <li>・連結範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出 △53億円</li> <li>・投資有価証券の取得による支出 △51億円</li> </ul> </li> </ul>
財務活動による キャッシュ・フロー	△ <b>4,785</b>	△ 46,832	42,047	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 財務活動によるキャッシュ・フロー <ul style="list-style-type: none"> <li>・有利子負債増減額 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 当期 借入金 +16億円</li> <li>○ 前期 借入金 △335億円</li> <li>社債 △100億円</li> </ul> </li> <li>・配当金の支払額 △30億円</li> </ul> </li> </ul>
現金及び現金 同等物の期末残高	<b>42,131</b>	42,402	△ 271	

## 6. 投資額・EBITDA（セグメント別）

（単位：百万円）

	投資額			EBITDA ※2		
	2024年度 実績 ※1	2023年度 実績	増減額	2024年度 実績	2023年度 実績	増減額
運 輸 業	<b>21,361</b>	16,370	4,991	<b>29,586</b>	23,549	6,036
不 動 産 業	<b>13,188</b>	3,480	9,708	<b>19,844</b>	22,449	△ 2,604
流 通 業	<b>1,886</b>	3,953	△ 2,066	<b>7,627</b>	6,598	1,029
レ ジ ャ ー ・ サ ー ビ ス 業	<b>10,614</b>	1,903	8,710	<b>4,665</b>	4,668	△ 3
建 設 業	<b>186</b>	35	150	<b>2,551</b>	1,861	690
そ の 他 の 事 業	<b>3</b>	42	△ 38	<b>103</b>	189	△ 85
調 整 額	—	—	—	※3 <b>2,312</b>	※3 173	2,138
合 計	<b>47,241</b>	25,787	21,454	<b>66,692</b>	59,490	7,201

※1 M&Aや出資等を含む

※2 営業利益＋受取配当金＋減価償却費

※3 EBITDAの調整額はセグメント間取引消去と受取配当金の合計額

## Ⅱ．2025年度 業績予想

---

# 1. 業績ハイライト

(単位：百万円)

	2025年度 予想	2024年度 実績	増減額	主な増減要因
営 業 収 益	<b>266,700</b>	260,787	5,912	<ul style="list-style-type: none"> <li>●営業収益 2024年12月に子会社化した通天閣観光の通期寄与に加え、不動産販売業におけるマンション販売の増加、バス事業を中心にインバウンド需要や大阪・関西万博の輸送需要取り込みにより増収</li> <li>●営業利益 増収の一方、鉄道事業における安全性向上投資やワンマン運転等の将来に向けた投資による減価償却費の増加、バス事業における人件費の増加等により減益</li> <li>●経常利益 営業減益に加え支払利息の増加、前期の特定目的会社からの配当金受領の反動減等もあり減益</li> <li>●投資額 中長期的な事業・利益成長に向けた収益不動産取得・獲得等の積極的な収益拡大投資や、サステナブルな事業運営に資する鉄道・まちづくり関連の安全・更新投資等により増加</li> </ul>
営 業 利 益	<b>32,600</b>	34,655	△ 2,055	
経 常 利 益	<b>29,600</b>	35,572	△ 5,972	
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	<b>18,900</b>	22,496	△ 3,596	
投 資 額 ※1	<b>127,100</b>	47,241	79,858	
減 価 償 却 費	<b>30,000</b>	28,240	1,759	
E B I T D A ※2	<b>62,700</b>	63,235	△ 535	
有 利 子 負 債 残 高	<b>473,600</b>	432,950	40,649	
純 有 利 子 負 債 残 高	<b>454,900</b>	390,101	64,798	
有 利 子 負 債 残 高 / E B I T D A ※2 倍 率	<b>7.6倍</b>	6.5倍	1.1pt	
純 有 利 子 負 債 残 高 / E B I T D A ※2 倍 率	<b>7.3倍</b>	5.8倍	1.5pt	
R O E	<b>6.0%</b>	7.5%	△ 1.5pt	

※1 M&Aや出資等を含む

※2 営業利益＋減価償却費＋のれん償却費（2025年度からEBITDAの算出式を見直しております。これに伴い、2024年度実績数値についても算出しなおしております。）

## 2. セグメント別営業収益・営業利益

(単位：百万円)

	営 業 収 益				営 業 利 益			
	2025年度 予想	2024年度 実績	増減額	増減率	2025年度 予想	2024年度 実績	増減額	増減率
運 輸 業	<b>115,000</b>	112,738	2,261	2.0%	<b>11,100</b>	13,261	△ 2,161	△ 16.3%
不 動 産 業	<b>53,500</b>	49,087	4,412	9.0%	<b>12,500</b>	12,365	134	1.1%
流 通 業	<b>29,100</b>	28,879	220	0.8%	<b>3,500</b>	3,657	△ 157	△ 4.3%
レジャー・ サービス業	<b>51,300</b>	45,545	5,754	12.6%	<b>4,000</b>	3,344	655	19.6%
建 設 業	<b>49,600</b>	54,030	△ 4,430	△ 8.2%	<b>2,300</b>	2,459	△ 159	△ 6.5%
その他の事業	<b>4,100</b>	3,694	405	11.0%	<b>0</b>	88	△ 88	△ 100.0%
調 整 額	△ <b>35,900</b>	△ 33,188	—	—	△ <b>800</b>	△ 521	—	—
合 計	<b>266,700</b>	260,787	5,912	2.3%	<b>32,600</b>	34,655	△ 2,055	△ 5.9%

## 2. セグメント情報（運輸業）

（単位：百万円）

運輸業	2025年度 予想	2024年度 実績	増減額	増減率
営業収益	<b>115,000</b>	112,738	2,261	2.0%
鉄道事業	<b>72,300</b>	72,462	△ 162	△ 0.2%
バス事業	<b>27,400</b>	25,612	1,787	7.0%
その他の運輸業	<b>22,800</b>	21,892	907	4.1%
調整額（セグメント内）	△ <b>7,500</b>	△ 7,228	—	—
営業利益	<b>11,100</b>	13,261	△ 2,161	△ 16.3%
主な内訳				
鉄道事業	<b>8,500</b>	10,400	△ 1,900	△ 18.3%
バス事業	<b>2,700</b>	3,371	△ 671	△ 19.9%

### ＜主な増減理由＞

・鉄道事業では泉北高速鉄道との合併に伴う南海・泉北相互間の運賃値下げ影響があるものの、鉄道事業及びバス事業でのインバウンド需要や大阪・関西万博の輸送需要の取り込みに加え、2024年10月に子会社化した明光バスの通期寄与もあり増収、一方で、人件費の増加、また安全性向上投資やワンマン運転等の将来に向けた投資等による減価償却費の増加等により減益



## 2. 鉄道旅客収入及び輸送人員表（泉北線を含む）

（単位：百万円・千人）

全線（既設線+空港線）			2025年度 予想	対前期 増減率	2024年度 実績	対前期 増減率	2023年度 実績
旅客収入	定 期 外		44,520	2.8%	43,287	12.1%	38,613
	定 期		24,254	△ 4.0%	25,267	7.6%	23,491
	合 計		68,774	0.3%	68,555	10.4%	62,105
輸送人員	定 期 外		106,147	2.9%	103,146	5.7%	97,544
	定 期		138,415	0.7%	137,421	0.3%	137,020
	合 計		244,562	1.7%	240,567	2.6%	234,565

既設線			2025年度 予想	対前期 増減率	2024年度 実績	対前期 増減率	2023年度 実績
旅客収入	定 期 外		31,375	1.3%	30,979	7.1%	28,917
	定 期		22,704	△ 4.3%	23,722	6.8%	22,206
	合 計		54,080	△ 1.1%	54,702	7.0%	51,123
輸送人員	定 期 外		90,759	2.1%	88,882	3.4%	85,989
	定 期		133,629	0.7%	132,650	△ 0.2%	132,850
	合 計		224,388	1.3%	221,532	1.2%	218,840

空港線			2025年度 予想	対前期 増減率	2024年度 実績	対前期 増減率	2023年度 実績
旅客収入	定 期 外		13,144	6.8%	12,308	26.9%	9,696
	定 期		1,549	0.2%	1,545	20.3%	1,285
	合 計		14,694	6.1%	13,853	26.1%	10,982
輸送人員	定 期 外		15,388	7.9%	14,264	23.4%	11,555
	定 期		4,786	0.3%	4,771	14.4%	4,170
	合 計		20,174	6.0%	19,035	21.0%	15,725

## 2. 鉄道旅客収入及び輸送人員表（参考:泉北線）

（単位：百万円・千人）

泉北線			2025年度 予想	対前期 増減率	2024年度 実績	対前期 増減率	2023年度 実績
旅客収入	定期外		<b>3,515</b>	△ 2.4%	3,602	3.7%	3,472
	定期		<b>3,146</b>	△ 0.2%	3,151	2.5%	3,076
	合	計	<b>6,662</b>	△ 1.4%	6,754	3.1%	6,549
輸送人員	定期外		<b>17,354</b>	△ 0.2%	17,393	1.4%	17,154
	定期		<b>26,310</b>	0.1%	26,282	0.1%	26,266
	合	計	<b>43,664</b>	△ 0.0%	43,675	0.6%	43,421

## 2. セグメント情報（不動産業）

（単位：百万円）

不動産業		2025年度 予想	2024年度 実績	増減額	増減率
営業収益		53,500	49,087	4,412	9.0%
主 な 内 訳	不動産賃貸業	36,000	35,116	883	2.5%
	不動産販売業	17,600	14,151	3,448	24.4%
	調整額（セグメント内）	△ 100	△ 180	—	—
営業利益		12,500	12,365	134	1.1%
主 な 内 訳	不動産賃貸業	11,300	11,976	△ 676	△ 5.7%
	不動産販売業	1,200	387	812	209.3%

<主な増減理由>

- ・不動産賃貸業は、取得物件の寄与やホテル物件などによる増収の一方、物件費や経費の増加等により減益
- ・不動産販売業は、マンション販売の増加等により増収増益

## 2. セグメント情報（流通業）

（単位：百万円）

流通業	2025年度 予想	2024年度 実績	増減額	増減率
営業収益	<b>29,100</b>	28,879	220	0.8%
ショッピングセンターの経営	<b>15,900</b>	15,591	308	2.0%
駅ビジネス事業	<b>15,000</b>	14,871	128	0.9%
その他の流通業	<b>200</b>	219	△ 19	△ 8.7%
調整額（セグメント内）	△ <b>2,000</b>	△ 1,802	—	—
営業利益	<b>3,500</b>	3,657	△ 157	△ 4.3%
主な内訳				
ショッピングセンターの経営	<b>1,900</b>	1,977	△ 77	△ 3.9%
駅ビジネス事業	<b>1,600</b>	1,740	△ 140	△ 8.1%

＜主な増減理由＞

- ・ショッピングセンターの経営は、賃貸料収入の増加により増収の一方、物件費や経費の増加等により減益
- ・駅ビジネス事業は、コンビニエンスストアの好調な売上により増収の一方、人件費の増加等により減益

## 2. セグメント情報（レジャー・サービス業）

（単位：百万円）

レジャー・サービス業		2025年度 予想	2024年度 実績	増減額	増減率
営業収益		51,300	45,545	5,754	12.6%
	ビル管理メンテナンス業	28,500	26,903	1,596	5.9%
	その他のレジャー・サービス業	24,800	20,654	4,145	20.1%
	調整額（セグメント内）	△ 2,000	△ 2,012	—	—
営業利益		4,000	3,344	655	19.6%
主な 内訳	ビル管理メンテナンス業	1,100	1,038	61	5.9%

### ＜主な増減理由＞

- ・ビル管理メンテナンス業は、工事収入の増加等により増収増益
- ・その他のレジャー・サービス業は、2024年12月に子会社化した通天閣観光の通期寄与等により増収増益

## 2. セグメント情報（建設業 / その他の事業）

（単位：百万円）

建設業	2025年度 予想	2024年度 実績	増減額	増減率
営業収益	<b>49,600</b>	54,030	△ 4,430	△ 8.2%
建設業	<b>49,600</b>	54,045	△ 4,445	△ 8.2%
調整額（セグメント内）	—	△ 14	—	—
営業利益	<b>2,300</b>	2,459	△ 159	△ 6.5%

＜主な増減理由＞ 完成工事高の減少等により減収減益

（単位：百万円）

その他の事業	2025年度 予想	2024年度 実績	増減額	増減率
営業収益	<b>4,100</b>	3,694	405	11.0%
その他の事業	<b>4,100</b>	3,719	380	10.2%
調整額（セグメント内）	—	△ 25	—	—
営業利益	<b>0</b>	88	△ 88	△ 100.0%

＜主な増減理由＞ システム収入の増加等による増収の一方、人件費の増加等による減益

### 3 . 投資額・EBITDA（セグメント別）

（単位：百万円）

	投資額 ※1				EBITDA ※2		
	2025年度 予想	2024年度 実績	増減額	予想額 主な内訳	2025年度 予想	2024年度 実績	増減額
運 輸 業	<b>35,700</b>	21,361	14,338	<収益拡大投資 895億円> ・収益不動産取得 398億円 ・物流施設の高度化 325億円 ・新観光列車導入・なにわ筋線関連等 66億円  <安全・更新投資 392億円> ・鉄道関連工事 216億円 車両代替新造、施設老朽化更新、 バリアフリー工事 ・まちづくり関連工事 79億円 なんばエリア（オフィス・SC等）、沿線施設	<b>28,500</b>	29,668	△ 1,168
不 動 産 業	<b>83,100</b>	13,188	69,911		<b>20,100</b>	20,006	93
流 通 業	<b>5,300</b>	1,886	3,413		<b>7,500</b>	7,627	△ 127
レジャー・ サービス業	<b>4,600</b>	10,614	△ 6,014		<b>6,000</b>	4,760	1,239
建 設 業	<b>100</b>	186	△ 86		<b>2,400</b>	2,551	△ 151
その他の事業	<b>0</b>	3	△ 3		<b>0</b>	103	△ 103
調 整 額	△ <b>1,700</b>	—	—		※3 △ <b>1,800</b>	※3 △ 1,483	—
合 計	<b>127,100</b>	47,241	79,858		<b>62,700</b>	63,235	△ 535

※1 M&Aや出資等を含む

※2 営業利益＋減価償却費＋のれん償却費（2025年度からEBITDAの算出式を見直しております。これに伴い、2024年度実績数値についても算出しなおしております。）

※3 EBITDAの調整額はセグメント間取引消去額



【将来に関する記述等についてのご注意】

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、  
当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、  
実際の業績等は、様々な要因によって異なる可能性があります。

南海電気鉄道株式会社